

第3学年 74回生 進路通信

Approach

発行日 2020年6月10日(水)



第25号

学校紹介⑦ 今回は特色ある専門教育を実施する高校を紹介します。

特色ある専門学科

1 県立神戸高等学校 <small>受験できる学科・コース・類型</small>	<small>住所: 神戸市垂水区城の下通1-5-1 電話番号: 078-861-0434 アクセス: 神戸市バス神戸高校前より 徒歩3分 阪急電鉄王子公園駅より 徒歩15分</small>		
	<small>総合理科は、国際社会で活躍できる人材（リーダー）の育成をめざし、理数数学や理数理科といった理数科専門科目で、発展的な内容や高度な実験実習などに取り組みます。サイエンス入門、科学英語や課題研究など特色ある科目のほか、実験・実習をおこなうサイエンスツアーや海外姉妹校との英語での科学交流、特別講義等、休業日・放課後を利用して行われるプログラムもあります。</small>		
2 県立兵庫高等学校 <small>受験できる学科・コース・類型</small>	<small>住所: 神戸市長田区寺池町1-4-1 電話番号: 078-691-1135 アクセス: 神戸市営地下鉄上沢・長田、高速長田駅より 徒歩5分 神戸長田駅より 徒歩15分</small>		
	<small>平成27年度から令和元年度まで文部科学省スパーカー・ハイスクール（SGH）に指定され、創造科学科はその中心となる地域課題、地球規模の環境問題や国際問題などに向き合って探究的学習を進めてきました。今後は「アーリーゲーティング」「育成」「弘」などとして発展的に継続していきます。行政、大学、研究機関等と連携し、国際都市神戸をフィールドとする実践活動、国内外での研修、システムのキヤリア教育に取り組み、成果を校内外で発表します。</small>		
3 県立舞子高等学校 <small>受験できる学科・コース・類型</small>	<small>住所: 神戸市垂水区芦が丘3-2 電話番号: 078-783-5151 アクセス: 神戸市バス多磨東小学校前下車 南へ徒歩4分</small>		
	<small>環境防災科は、阪神・淡路大震災の教訓を国内外に発信し、災害と自然環境・社会環境との関連性を実践的に学ぶ日本で最初に設置された特色ある学科です。被災された地域や専門家を招いた授業、長田まちあるき・六甲山フィールドワークなどの校外学習などを通じて、被災地・小学校への出前授業、特別支援学校との共同学習・被災地支援ボランティア・地域行事への参加など、多様な取り組みを行っています。</small>		
4 県立尼崎小田高等学校 <small>受験できる学科・コース・類型</small>	<small>住所: 尼崎市長洲中通2-17-46 電話番号: 06-6488-5335 アクセス: JR尼崎駅より 南東へ徒歩15分</small>		
	<small>サイエンスリサーチ科では、大学等との連携による最先端の特別講義や体験実習等の魅力ある理数教育を展開します。課題研究では、自然科学发展による能力や態度を重視します。国際探求学科では、使える英語を身につけて、英語で自分の考えを発信します。英語スピーチコンテストや留学生交流会等の行事を実施するとともに、ディベート大会にも参加します。</small>		
5 県立西宮高等学校 <small>受験できる学科・コース・類型</small>	<small>住所: 西宮市上中園2-4-32 電話番号: 0798-52-0185 アクセス: 阪急電鉄甲東園駅より 西へ徒歩10分</small>		
	<small>音楽科は、幅広い教養と専門的技能の調和のとれた人間性豊かな生徒を育むことを目標としています。そのため、各学科共通の教科・科目に加えて、音楽の道をめざすために必要不可欠な専門科目（声楽・劇科実技、いろいろな形態のアンサンブル、ソルフェージュ、音楽理論等）が網羅されています。学校行事も、学校全体で行つものに加えて様々な演奏会等が数多く用意されています。</small>		

もう一度課題実力テストを振り返り、今後の学習に役立てよう

6/3の課題実力テストから1週間が過ぎましたが、74回生のみんなは毎学ノートなどを通して復習や自学にしっかり取り組んでいますか？結果だけでなく、これからの学習につなげるためには何をすればいいのかを考えることが大切です。5教科の先生方のコメントを参考に今後の学習につなげてください。

	テストについて	今後の勉強方法
国語	文法について理解できていないところをもう一度見直しましょう。 これからまた授業でも確認していくますが、どこがわかっていないか分析しておきましょう。	文法について一すらすら文法や今まで授業で取り組んだプリント、ノートを見直しましょう。その他の問題について一まず問題文を読む癖をつけましょう。テストで答えられるように授業に集中して自分で考える努力をすることが大切です。
数学	①, ②は基本的な知識や技能の問題でした。入試の問1によく出る問題ばかりです。必ず解けるように復習してください。③, ④, ⑤は長文の問題です。兵庫県の公立入試問題にはこのような問題がよく出題されます。慣れておく必要があります。	リピート学習や新研究ノートで繰り返し学習して「わかる」だけでなく「できる」ところまで自分を高めてください。
社会	課題を使っての復習や今までの定期テストの復習がきちんとできている人とそうでないとの差が出ている気がします。また漢字の間違いなどもまだまだ多くみられました。これからこのことを考えると漢字などの間違いは今のうちから気をつけて取り組むようにしましょう。	・今回のテストで間違った箇所を覚える ・授業後に毎回復習することを習慣にする ・漢字間違いをなくすために何度も書いて覚える ・資料の読み取りの練習をする 以上のことを大切にして頑張りましょう。
理科	1, 2年の基本問題を多く出題しました。今回はよく頑張っていた人と頑張りきれなかった人に分かれています。理科が苦手な人はまず、理科用語の暗記からしていきましょう。暗記で必ず60~70点は取れます。記述問題、計算のしかたも確認しましょう。	まず暗記を徹底的に（約6割）。次に記述、計算（4割）を頑張ろう。①基本的理科用語の暗記②実験結果・試薬の使い方、実験の注意事項の暗記③計算問題（まず公式を暗記→数字をあてはめ、回数をこなし計算）④現象を記述（なぜそのようなことがおきるのか？）を自分の言葉で説明できるようにしよう。
英語	2年生の教科書やワークからの出題や学年末テストで出題したものを再度出題したものもありましたが、忘れていることが多いと思いました。教科書を徹底的に覚え、ワークも繰り返し解き、定着を図ることが大切です。一回解いただけでは忘れてしまいます。また数字（1から10億まで）、月や曜日、熟語も確実に覚えてほしいと思っています。毎学ノートの使い方も工夫しましょう。	受験対策を兼ねて「3年間の総まとめ問題集」を活用し、既習事項の復習を継続的に取り組もう。新出来事については「スマイルイングリッシュ」で理解を深め、定着を図ろう。また、教科書の本文を何度も読み返したり、書き写すなど、英文に慣れ親しみ英語を自分のものにしていく。1, 2年の教科書を徹底的に覚えるなどの復習も大切です。